

みやぎの復興の歩み 2011.3 ~ 2018.3



2011年(平成23年)

- 3月 11日 東日本大震災(東北地方太平洋沖地震(M9.0、最大震度7))が発生「宮城県災害対策本部」を設置。全市町村に災害救助法を適用
- 14日 東日本大震災の県内避難者数が最大(約32万人)に
- 24日 東北自動車道の全面通行止め解除
- 30日 三陸自動車道が全面復旧
- 4月 13日 仙台空港で震災後初となる国内臨時便を運航 **1**
- 14日 塩竈市魚市場で震災後初の水揚げ **2**
- 22日 「宮城県震災復興本部」を設置
- 27日 天皇皇后両陛下が被災地を訪問(南三陸町・仙台市)
- 28日 県内初の応急仮設住宅への入居開始(石巻市・塩竈市・七ヶ浜町)
- 29日 「震災復興キックオフデー」を宣言
- 東北新幹線が全線復旧 **3**
- 6月 20日 「東日本大震災復興基本法」が成立
- 25日 東日本大震災復興構想会議が「復興への提言」を決定
- 7月 25日 仙台空港国内定期便が運航再開
- 8月 10日 県内初の事業用仮設施設(しおがま・みなと復興市場)が完成
- 9月 1日 「東日本大震災心の相談ホットライン・みやぎ」を開設(仙台市)
- 12日 「東京電力福島第一原子力発電所事故対策みやぎ県民会議」を設立
- 25日 仙台空港ビルが完全復旧し、国際定期便が運航再開
- 10月 18日 「宮城県震災復興計画」を策定
- 12月 1日 「みやぎ心のケアセンター」を開設(仙台市)
- 11日 県内のライフラインが全て復旧(津波流出地域を除く)
- 26日 応急仮設住宅の整備が完了[2万2095戸(406団地)] **4**
- 30日 県内の全避難所が閉鎖

2012年(平成24年)

- 2月 10日 国が「復興庁」を設置。仙台市に「宮城復興局」、気仙沼市及び石巻市に支所を設置
- 3月 11日 東日本大震災から1年。各地で追悼式などが行われる
- 19日 「東京電力福島第一原子力発電所事故被害対策実施計画」を策定
- 24日 県受託処理による県内初の災害廃棄物焼却炉の火入れ式を実施(巨理名取ブロック)
- 26日 「宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画」を策定「宮城県災害対策本部」を廃止
- 4月 1日 全国初の県内全公立学校への「防災主任」、拠点小中学校への「防災担当主幹教諭」を配置
- 7月 20日 県内初の「被災市街地復興土地区画整理事業」を認可(石巻市)
- 8月 5日 県内初の防災集団移転促進事業「岩沼市玉浦西地区造成工事」起工式を開催(岩沼市)
- 20日 JR気仙沼線がバス高速輸送システム(BRT)による運行開始(気仙沼市・南三陸町・登米市) **5**

2013年(平成25年)

- 1月 29日 県受託処理による災害廃棄物焼却炉26基が全て稼働 **6**
- 3月 11日 東日本大震災から2年。各地で追悼式などが行われる
- 4月 1日 県内初の災害公営住宅への入居開始(仙台市・石巻市・山元町)
- 「みやぎ鎮魂の日」を定める条例が施行
- 5月 24日 「三陸復興国立公園」を創設
- 6月 20日 県内初の防災集団移転促進事業が竣工(仙台市)
- 8月 23日 沿岸被災地で県内初の大規模太陽光発電所(メガソーラー)の完成式典を開催(東松島市)
- 9月 1日 水産業復興特区を活用した新たな漁業がスタート(石巻市)
- 3日 「いちご団地」が完成。生産者に引き渡される(巨理町) **7**
- 12月 17日 県内初の「農山漁村地域復興基盤総合整備事業(農地整備事業)」の起工式を開催(岩沼市)
- 19日 兵庫県からの寄付金を活用した「地域コミュニティ施設」第1号が完成(巨理町)

2014年(平成26年)

- 3月 11日 東日本大震災から3年。各地で追悼式などが行われる
- 12日 県受託処理による災害廃棄物の処理を完了
- 4月 30日 震災による県管理道路の通行止めが全て解除(石巻市・女川町)

2015年(平成27年)

- 3月 1日 常磐自動車道が全線開通
- 11日 東日本大震災から4年。各地で追悼式などが行われる
- 14日 国連防災世界会議と関連イベントが仙台市などで開催
- 16日 「東日本大震災一宮城県の発災後1年間の災害対応の記録とその検証」を発行
- 21日 「JR石巻線」が全線運行再開し、「おながわ復興まちびらき2015春」が開催される(女川町) **8**

- 5月 30日 「JR仙石線」が全線運行再開。併せて「仙石東北ライン」も開業(石巻市、東松島市、松島町)
- 6月 15日 東日本大震災関連の資料をとりまとめた「東日本大震災アーカイブ宮城」を公開
- 7月 19日 「玉浦西まち開き」が開催される(岩沼市)
- 9月 1日 「石巻魚市場」が全面運用開始(石巻市) **9**
- 10月 4日 「美田園北まちびらき」が開催される(名取市)
- 11月 3日 「石巻市被災市街地復興土地区画整理事業まちびらき」が開催される(石巻市)
- 12月 6日 「仙台市地下鉄東西線」が開業(仙台市)
- 14日 「南三陸病院・総合ケアセンター南三陸」が開設(南三陸町)
- 23日 「女川駅前商業エリア」が開業し、「おながわ復興まちびらき2015冬」が開催される(女川町) **10**

2016年(平成28年)

- 3月 11日 東日本大震災から5年。各地で追悼式などが行われる
- 26日 仙石線「石巻あゆみ野駅」が開業(石巻市)
- 29日 スマート水素ステーションの整備(仙台市)と燃料電池自動車(FCV)の導入
- 4月 1日 多賀城高校災害科学科開校(多賀城市)/東北医科薬科大学の医学部新設(仙台市)
- 6月 1日 南三陸町地方卸売市場落成式(南三陸町)
- 7月 1日 仙台空港民営化(国が管理する空港の民営化第1号)
- 9月 1日 石巻市立病院が5年半ぶりに診療を再開(石巻市)
- 24日 「あおい地区まちびらき」が開催され、青森ねぶたまちの誕生祝う(東松島市) **11**
- 10月 23日 「つばめの杜地区」と「新坂元駅周辺地区」でまちびらき(山元町)
- 28日 救命医療用ヘリコプター「ドクターヘリ」が運航開始(仙台市)
- 30日 三陸沿岸道路「三滝堂IC～志津川IC間」が開通
- 12月 10日 JR常磐線の運休区間が再開(相馬-浜吉田間)

2017年(平成29年)

- 1月 9日 被災した野蒜小と宮戸小が統合してできた宮野森小学校の新校舎が完成(東松島市) **12**
- 3月 3日 「南三陸さんさん商店街」が本設移転し開業(南三陸町)
- 11日 東日本大震災から6年。各地で追悼式などが行われる
- 19日 新門脇地区で「かどのわき復興まちびらき」が開催される(石巻市)
- 20日 三陸沿岸道路「志津川IC～南三陸海岸IC間」が開通(南三陸町)
- 22日 東北初の商用水素ステーション運用開始(仙台市)
- 29日 気仙沼大島大橋の架設工事が完了(気仙沼市)
- 4月 23日 復興商店街「南三陸ハマレ歌津」が本設店舗でオープン(南三陸町)
- 30日 震災遺構仙台市立荒浜小学校が一般公開される(仙台市)

- 5月 30日 女川町魚市場の復旧整備が完了(女川町)
- 6月 30日 観光交流施設「いしのまき元気いちば」がオープン(石巻市)
- 7月 14日 葛蒲田地区の海岸堤防や復興道路の整備が完了。海水浴場もフルオープン(七ヶ浜町)
- 15日 サンオーレそではま海水浴場が7年ぶりにオープン(南三陸町) **13**
- 22日 芸術と音楽と食の新しい総合祭「リボンアート・フェスティバル2017」が開催される(石巻市ほか) **14**

- 8月 24日 石巻市立雄勝小・中学校の新校舎が完成(石巻市)
- 9月 3日 南三陸町役場新庁舎が開庁(南三陸町)
- 7日 5年に1度の和牛日本一を決める大会「第11回全国和牛能力共進会宮城大会」が開催される **15**
- 10月 1日 被災沿岸地域を駆け回る「東北・みやぎ復興マラソン2017」が開催される(岩沼市・名取市・巨理町) **16**
- 15日 野蒜ヶ丘地区で「まちびらきまつり」が開催される(東松島市)
- 25日 塩竈市魚市場の復旧整備が完了(塩竈市)
- 29日 新築移転した気仙沼市立病院が開院(気仙沼市)

- 11月 5日 東松島市東日本大震災復興祈念公園が完成(東松島市)
- 12月 9日 三陸沿岸道路「南三陸海岸IC～歌津IC間」が開通(南三陸町)

2018年(平成30年)

- 1月 8日 鳴瀬未来中学校の新校舎が完成(東松島市)
- 3月 11日 震災から7年目。各地で追悼式典が開催される
- 25日 三陸沿岸道路「大谷海岸IC～気仙沼中央IC間」が開通(気仙沼市)



写真提供:三陸河北新報社

